



2010-2011年度 国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス

国際ロータリー第2800地区

Tsuruoka Rotary Club

鶴岡ロータリークラブ

平成 23 年 3 月 15 日 (火) 第 2535 回 (本年度第32回) 例会

1959年6月9日創立 ● 例会場：東京第一ホテル鶴岡 鶴岡市錦町2-10 ● 例会日：毎週火曜日 (12:30~13:30)

クラブホームページアドレス <http://www.tsuruokarc.org/>E-mail: tsuruoka08@rid2800.jp

本日(3/22)のメインプログラム

通常例会
黒豚家族例会を変更

次週(3/29)のメインプログラム

RI 規定休会

会長挨拶 佐藤孝子

想像を絶する東北関東大地震と津波

皆さんこんにちは!!

今日は移動例会、突然の変更で申し訳ありません。東北関東大震災、連日TV、新聞の報道を見ながら夢のようで、今の現実を受け入れるのが大変難しいです。予想外の出来事が起こるのは分かっていますが、今回の地震と津波は想像を絶するものでした。昨年10月14日に東北電力の菅原亨さん、ユアテックの田中豊さんが企画して頂いた女川原子力発電所の職場訪問、今毎日報道に出てくる原発の中を直に見学して説明を聞きました。皆でお昼を食べた食堂、お土産をいっぱい買ったお魚市場、クジラをお土産に買ってきたこと…一瞬にして津波に飲み込まれてしまいました。

息子が昨年の9月に群馬県の太田市から福島県の郡山市に引っ越しました。地震、津波の被害、原発の報道には心配しています。今多くの専門家の皆さんが総力を挙げて頑張ってくださっているので見守るしかありません。今回の被災者の中には皆さんのご家族、御親戚、お友達、など大勢のお知り合いがいらしたのではありませんか?

これからの復興に何が出来るか? 私はまず身の回りの節電をしています。今まで平和ボケだったと痛感しています。無駄が沢山ありました。先週菅原満子さんのお話を聞き、自分自身反省をしたところでしたが、今回目が覚めたように感じます。昨夜主人とTVを見ながら本当に自分達は幸せだなあ〜と話しをしました。明日の事は分からないと良く言いますが、この大震災は突然起こりアッと言う間に家も人も呑み込んでしまいました。私は戦争は経験していませんが、きっと戦後の復興の時と同じなのではないかと思えます。

昨日から東京電力管内で計画停電が開始されました。東北電力管内も計画停電が始まるそうです。被災者の皆様に、今私達が出来るのは義援金のお手伝いだと思います。昨夜越智会員がJRICに分かりやすい投稿をして頂きましたのでご紹介させていただきます。地区が一つになって協力したいと思います。宜しく願いいたします。被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。会長の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

幹事報告 青柳孝治

○ガバナー事務所

- ・新燃岳噴火災害 義援金協力をお願い
募集期間：3月9日～28日まで
- ・公益財団法人ロータリー日本財団4月1日から寄付受付開始
- ・東北地方太平洋沖地震災害 義援金協力をお願い
募集期間：3月14日～30日まで

○ガバナーエレクト事務所

PETS(会長エレクト研修セミナー)のご案内

日時：3月26日(土) 登録受付13:00～

会場：山形グランドホテル

登録料：10,000円 締切3月18日

ごあいさつ

東京東江戸川ロータリークラブ 仲川昌夫君

こんにちは。東京東江戸川RCの仲川です。といっても住んでいるのが大宝寺で鶴岡の人間です。東京にブレン総合設計という会社を創りました。鶴岡のブレンスタッフの会長になっています。設計事務所は地方

出席報告

会員数	38名
出席	20名
出席率	55.26%
前々回確定出席率	76.32%

■RI会長 レイ・クリンギンスミス ■地区ガバナー 塚原初男

■会長/佐藤孝子 ■幹事/青柳孝治 ■会長エレクト/青柳孝治
■副会長/阿部純次 ■会報委員会/樋渡美智子・嶺岸禮三

事務局：鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376



だけではなかなか運営できないので、東京を拠点にして地方の技術者を生かそうと考えております。鶴岡、秋田、山形に関連会社を持っています。東京の仕事で地方に持ってきて設計をやるという目的で創った会社です。江戸川に事務所を持っており、江戸川の人脈を作りたいということで東京東江戸川 RC 入りました。私は鶴岡南のチャーターメンバーで 1 年くらいいたのですが、この頃仙台に会社を創った関係で仙台に行くことが多く、今後藤正が私の代わりに入っています。

私の専門は構造設計です。神戸、小千谷の地震では、両方とも応急危険度判定という仕事で行きました。神戸は潰れて瓦礫になったわけですが、今回のように津波であれだけの被害になるのはすごいことだと思います。震度 7 では相当の被害があるはずなのですが、耐震性という意味では強かったのではと思っています。ニュージーランドと同様日本にもまだ昔の基準で立っている建物が多い。昭和 46 年以前の建物は注意が必要です。自然は人間が考える以上のものが襲ってきますので安全というものは無いと思います。自然を超えて安全なものを創るのは難しいと思います。これだけの災害ですから日本全体で支えていかなければならないと思います。

これから度々メークに参りますので宜しくお願い致します。

東北・関東大震災に際して

新モンゴル高校校長 ジャンチブ ガルバドラッハ氏

皆様、今回の大地震および津波の影響がみなさんご自身やご家族のみなさんに及んでいないことを祈っております。被害にあわれた方々に心からお悔やみを申し上げます。

今回は本当に大変な事態になって、大きくショックを受け、心がすごく痛みました。勤勉で親切な日本の国民、中でも私の第二の故郷である東北の皆さんがこのような大災害に巻き込まれ、人命が失われ、これまで創造してきた生活が崩れ落ちているのをみて、この 2 日間はいても立ってもいられない思いでおりました。夜中も一睡もできずにテレビの画面を凝視してきました。できることならこの場からすぐに日本へと飛び出して、自分にできるかぎり尽力したいと思ってきました。

娘たちと新モンゴル生のことはもちろん心配でしたが、在日本新モンゴル生全員から無事であるとの連絡を受けたので一安心しました。彼らは自宅や安全な避難所で避難しているそうなので、ご心配要りません。

他方で救助や救援、復旧に取り掛かっている日本人の皆様の迅速な対応力と和の精神をこの 2 日間感じる事ができたので、今まで以上に日本人を誇りに思う気持ちでいっぱいになりました。これからいち早く多くの方が救助されて、被害が最小限に治まることを心

から祈っております。私たち家族みんながこの二日間は祈りをささげ続けてきました、これからも続けます。

私たちにできることは何かと一生懸命に考えています。これからできることが出てきたら全力で当たりたいたいと心準備はできています。何かあれば、私たちにご提示していただければ幸いです。よろしくお願い致します。

それでは、みなさんもこれからの生活の安全に十分にご注意ください。私にできることがあれば何でもご指摘ください。

ジャンチブ・ガルバドラッハおよびその家族より心を込めて

鶴岡ロータリークラブの皆さん

鶴岡市危機管理アドバイザー 越智 茂昭氏

大変遅くなりましたが、救援物資の受け入れが決まりました。鶴岡市でまとめ、被災地及び鶴岡市に避難されている方々のお役にたつように活用させていただきます。ただし、受け入れの物資につきましては申し訳ありませんが、制限があります。受け入れ場所、物資についての詳細は以下の鶴岡市のホームページをご覧ください。

<http://www.city.tsuruoka.lg.jp/040200/page4637.html>

なお、同じくボランティアにつきましても、鶴岡市のボランティアセンターで登録を受け付けることに決まりました。ここで登録されますと、ご支援についての調整がボランティアセンターの方から来ると思いますので、その時の要請に応じ、ご都合のつく、またボランティアの内容に応じることが可能かをご検討して、ご支援いただけたら結構かと思います。

ボランティアセンターの電話

TEL : 23-2970 FAX : 23-9110

皆さんの善意を今までお待たせして申し訳ありませんでした。

委員会報告

★出席委員会

○ビジター

東京東江戸川ロータリークラブ 仲川 昌夫 君

○メークアップされた方

藤川 享胤 加藤 亨 俣野 秀樹 佐々木喆彦 富田喜美子

スマイル

佐藤孝子君 仲川さんようこそ。これからもよろしく。

被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

塚原初男君 仲川氏には鶴岡市都市景観形成推進委員会でお世話になりました。東京東江戸川ロータリークラブのメンバーと聞き喜んでおります。

佐々木喆彦君 今日のおやつを我慢してその分を寄付して欲しいと鶴岡市幼稚園専門会の会長会から全市の幼稚園に要請がありました。ご協力頂ければ幸いです。